常磐日報

發行所
常磐日報社
發行人　星　三郎
編輯人　酒井一男
福島平市新川町四

平市
釜屋
電話 9 99 999

動き出した縣議選

双葉郡の巻　定員三名

松本、山田現役は出馬確實

結局七、八名で亂戰を豫想

民主党が結成され保守政界分野の再編成は短命内閣とは云え、鳩山政權の夢を實現しワンマン吉田は大磯の磯辺に小さく追いやられた。中央政界のこうした運きせ地方政界にもひゞかぬ筈はない。果せるかな民主党の大御所高木松吉代議士を擁して來た地元双葉は来春三月二〇日を予定される県議戦に大きくゆれ動ごうとしている。以下双葉郡下定員三名を巡る縣議戦前哨戦の様相をさぐる

佐々木氏は出馬斷念

雪辱成るか新人群

【双葉郡】三名

現役の松本光信（自）山田光政（同）兩氏の出馬は確定的、佐々木智氏は病体の爲め出馬を断念すると記者に語っている、同氏は自由党双葉支部長として活躍して來ており同党始め各支持者から期待されていたゞけに氏の出馬断念は北双地區から氏に替つて誰を出馬させるかという事が話題を呼び自由党公認候補をめぐつて噂は噂を呼んでいる。

また前回敗れた久ノ浜町出身前縣議前町長の木田茂平氏（自）に前大堀村長森茂（保守系）木戸村消防團長の石川淺次郎川内武（川内の兩氏が雪辱戦に駒を進めていると云はれる、新人では渡部健之助氏（浪江町）は現縣議佐々木智氏が押したいと語っているところから自由党公認になる可能性もある同氏は自由党入りも古く現在双葉醫師会会長、縣醫師連盟執行委員として活躍され、人物も政治手腕も公認候補として申し分ない様である。

しかし渡部氏としては山田光政氏とは切つても切れない親交が有り氏は山田氏と話合つて快定すると語つている。

森茂氏は前回敗れた後、着々地盤を固め堅實に歩んでいる折今回は同情も買われているので注目される、石川正義氏については双葉郡農業協同組合会長と云う肩書による地盤があり強力な支持者が有るところから期待されている、又南双では木田茂平氏は政治力に富んだ人物として重視され前回の惜敗を熟考しており強力に展開するのではないかと見られる、根本一良氏（廣野）も大物候補として今回は呼び聲がか[illegible]てお おり、出馬の決意をほのめかしているが、廣野町には松本光政氏の出馬が確定しており根本氏の出馬如何は各候補に影響が大きく注目されている。

革新系からは田村治太郎（龍田村）と山村甚（浪江兩氏が有り同党双葉支部長である田村氏には十月二四日同党から公認が正式決定した革新系の氏に対する期待は大きく、一方又山村氏に対する患者の評判も良く又財力にも富んでおり支持者のかつぎ出しが活發化されているが革新系からの二名の出馬は共喰いの傾向があり一名にとゞめるとゆう噂もあり結局七、八名になるのではないかと見られている

休山の家族にサンマ贈る

四倉町松操會の美擧

四倉町松操會（文化團体会長管波茂氏）ではこの程役員会を開き今年度の事業計画の反省、明年事業計画等を協議した、また同会では歳末助け合ひ運動にさきがけ町の兩漁業会と交渉の結果兩組合とタイアップシ街の困窮者百余名に対しサンマ百貫余を民生委員会を通じ贈呈し町民から感謝されている、なお休廢山、炭業危機に頻す夜学校生徒五百名の大半は晝食なしのため兒童図画用紙の變りにセメン袋を利用しているというどん底生活に追いこまれている不幸な内郷市白水炭鑛の人達にもサンマを贈らうと同炭礦に通知したが自動車がないとのことでに兩組合と松操会で都合して近々中に百数十貫贈ることとなり感謝の的となつている

主張

市會にも保守革新の對立を

感情からの與党野党は愚の骨頂

酒井一男

來年三月に予定される磐城市会議員の選擧の最も特長と予測される事は革新派議員が戰術的に組織を活用して計画的な斗爭を展開するであづうと云う事である。更に與党、野党？の色彩が選擧を通じ明瞭になるのではないかの一点であると云う

町会に毛の生えた市会程度にあつて與野党の対立はその弊害のみを大きくして市勢の發展には何ら益する處はない。宣しく是々非々その一事に対して個人の理性をもつて行動すべしとする意見が強く、事實また表面上はその様な議会運用をもつて今日まで來た。

いまた迫り來る市会議員選擧によつて再びかの市長選擧の様な泥試合が展開されれ、街が眞ッ二つに破れて愚にもつかれぬ事々に神経とがらさなければならないとするならば私などにはとてもたまらない事です。これは單に私一人のみの眞情ではないでしょう

事實與党のやれ野党のと云つたところでそこには何ら思想的論理的対立があるわけでなく、感情的な父祖伝來的な主從関係或いは利害關係のみで烏合離散しているのだからして市政には百害あつて一利もないのは當然でしよう。

しかし個人の意識のみをもつて議事に當る事はまた好しい傾向とは云い難い。

革新系の人々が統一された選擧行動をとろうとするならば選擧のみでなく議会行動も統一する様今から心がけては如何と試言したい。

所詮、保守的な思想と革新的な思想とは立脚する立場が根本的に異つているのだからして市政發展と云う究極の目的にしてもその辿る方法は異つて來る筈である

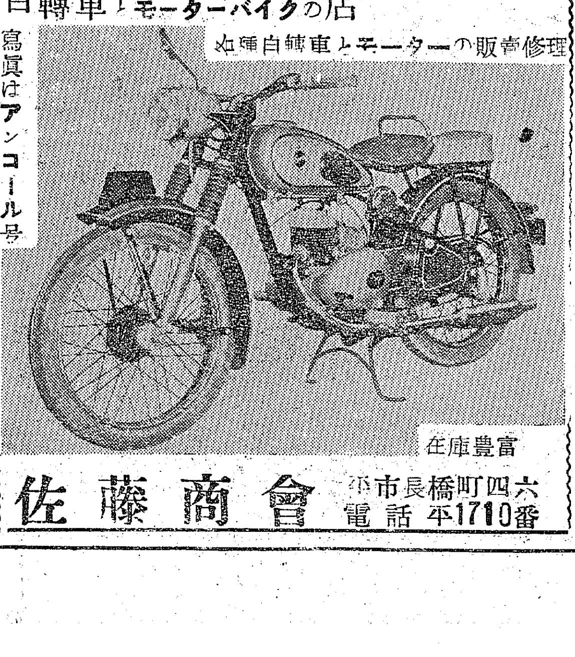
この差異を發展されて保守対革新の思想が対立を市議会に發展させる事はその対立があくまでも思想的対立であるならばその対立は如何程深刻を極め或いは市会を二分して論爭を盡したとて導き出される結論はまことに好ましい結果を招來するのではないかと思うそして今からその対立が立候者の思想によつて明らかにされるならば選擧氏はまことに安心した投票が出るのではないかと思う

賣地
磐城市古港地區
住宅地五〇〇坪
格安分讓
磐城市古港一九二　電話八五〇番

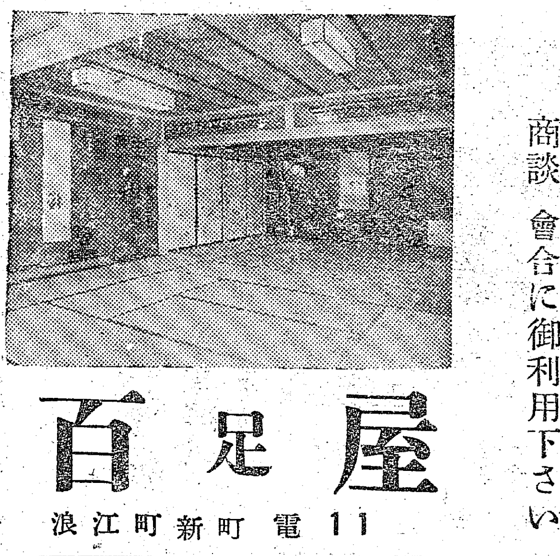
かん靜な二階あります
商談に忘年會、新年會に
是非〜御利用下さい
お酒　八十圓
丼類　八十圓
勉强サービス本位の店
増味食堂
平市南町　電話一九五番

内科
一般外科
性病科
膣門科
放科線科
（入院隨意）
竹林醫院
平市三十米道路
電八二・六〇八

忘年
新年宴會
會席料理
折詰仕出し
格安御相談に應じます
日の出
双葉郡廣野町　電話一二六番甲



自轉車とモーターバイクの店
外國自轉車とモーターの販賣修理
寫眞はアンコール号
在庫豊富
佐藤商會
平市長橋町四六
電話平1710番



毎度ごひいき有難うございます
忘年會、新年會
商談 會合に御利用下さい
百足屋
浪江町新町　電11

ようやく始まる歳末大賣出し

トップを切る銀座會

「愛の灯」で×マス・歳末の二本立

全市連合の計画が破れて各商店会毎に行れる事になつた小名浜の歳末大賣出しは小名浜銀座商店會がトップを切つて一八日から二四日までを×マスラッキーセール、二五日から三一日までを歳末謝恩大賣出しと銘うつて、日本水素を筆頭に各官公庁など既に支給されたボーナスをめがけ一齊攻撃の火蓋を切り落す事になつた。

本町銀座の二本立大賣出しは二百圓に抽籤券一本、百圓に補助券を發行し、助川寫眞館前に福引所を設けて大々的な宣伝に乗り出し、特賞に三重觀音開の特製桐タンス、一等には高級座フトン五枚組、他メリヤスシヤツ、優良反物、愛の灯（實はローソク）の空クジなしを餌に出てコイ〳〵と笛を吹くが果してデフレのフトコロ、とのかねあいが何となるかお立会いと云つたところ

中學生が唯一人

大澤君書壇院展に入賞

日本書壇院主催文部省、朝日新聞社後援で二〇日から二五まで東京美術会館に開催される第二一回日本書道展覧会に中学生として全国で唯一人磐城市定西、小名濱第一中学校二年大澤喜代治君が入賞の榮に輝いた

全日本書道の最高權威書壇院展に入選は磐城市では渚廻り三三英友書道会長瀬英峯毛の二人で大澤君は英友会員として英峯氏に師事する事三年、師英峯氏も舌まく達筆で先きの磐城市第一回書展にも第一席入賞に輝いており、今後一層の精進に期待されている

英峯氏の出展作品は古今和歌集十八首、喜代治君の出展作品は讀書の課題で「大貴英過学道至樂無如讀書」となつており表彰式は二十五日正午から会場で行われ師弟揃つての入賞に上京する予定でいる

委員・幹事きまる

磐城市青少年問題協議會

磐城市青少年問題協議会は去る九月定例市會で條例を公布し、その結成運用を急いでいたが、同條例にもとずき市では次の諸氏を夫々委員、幹事に委囑し近く第一回協議会を開いて正式發足、活動を開始する事になつた

△委員二二名＝議会厚生委員長久保木重雄、同文教委員長阿部東郷、福祉事務所長村上保一郎、民生委協議會長堀越定吉、兒童委員〃吉田勝彦、教育委員長佐藤好信、教育長齊藤昇一、警察署長齊藤市弥、保護司協議会長酒主亮直、法務局出張所長国分守時、支所長代表三島五一郎、平家裁調停員松田美枝、神社会長小名川年雄、市連青会長中村純一、市PTA連会長鈴木嘉勝、校長会長高木長年、市婦連協会長波木井みどり、職安分廳所長小松四郎、市勞協會長馬目三枝、身体障害者福祉協議長会石川政之助佛敎会長田口練生

△幹事一一名＝福祉事務所主任鐵新一郎、江名支所新堀浩平、泉〃上遠野茂善、渡辺〃小野喜平、鹿島〃江尻意宣、玉川〃渡邊利弘△福祉事務所庶務主任小林喜勝、署青少年係長菅野藤雄、社会指導主事吉田幸、職安井出和一、校長会事務局佐藤瑞枝

汽笛

小名浜の商店街に望む

小名浜町も磐城市となつていよ〳〵商店街の發展充實の飛躍をみるかと期待していたがいつまでも田舎商人的態度に夢あせてしまつた様です

去る十日磐城日日に凡風さんが「購賣力の流出を防げ」と說く中で私達が買物をする事は生活にとつて唯一つの樂しみであり、レクリエーションである。それなのに小名浜の商店の中[illegible]その唯一の要求を滿してくれる店は一軒だにないと非常に痛切に指適なさいましたところがそれに對する回答かのように十四日の火曜短想に一商店主が發表された一文はまことに小名濱商人が田舎商人であることを暴露したものであります。「金もうけ位仲よくやれ」と書かれた方自身が商賣の根本的必須條件を知らぬようです。

私達が買物に出かけた場合まづどんな店に一番心をひかれるでしょうか？

それは商店主が自ら一消費者となつて平でもどこでも出かけてみた時わかつてくれる筈のものです。

歳末大賣出しののばりや立看板や、うすつぺらな飾りではありません。澤山の品物がある店、安いと評判のある店、入りやすく、出やすい店、氣持のよい店等々我々消費者の根本的要求はいつでも變らず、そしてどこでも變らずそしていつでもどこでも變らぬ商店[illegible]營の必須條件なのであります。

こんな事に協議も理事会もケンカも何もいるまいと思うのに一体何をケンカしているのでしょう何のためにもめているのでしょう。何のためにもめているのか知らぬがそう云うものは早くく解決して皆でどうしたら購賣力を地元にしばりつけ更に他地域の購賣力を吸收出來るかを研究し改善をする聰明さを一時も早くこなえて貰いたいものである

（一消費者）

腸パラチフスに豫防注射

伝染病の發生期にそなえ、磐城市では既發生地區を次の日程て腸パラチフスの予防注射を実施する

該當者は三才から五才までの幼児が三回接種、六才から六十才までは一回接種で料金は一人につき十圓、担し有熱患者心ぞう並びに血管系腎ぞうその他内ぞうに異狀のある者、結核、糖尿病、脚氣、病後の衰弱者の疑いかある者、姙産婦は予防種を差控える他全市民が接種を受ける様のぞまれている

▽二十一日一時—三時＝小名二小講堂（須賀町、鹿島町）

▽同日一時—三時＝御代區長宅（御代區）

▽二十二日一時—三時＝龜田屋西側（古湊）

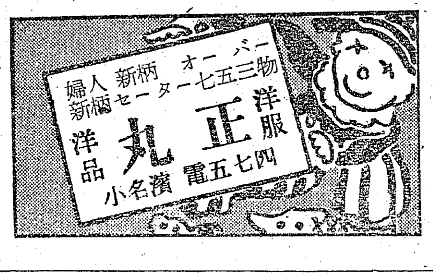
同日一時—三時＝第二岡小名區長宅（第二岡小名區）

住宅難に福音

常磐地區へ五六戸の縣営住宅

常磐地區縣營住宅敷地に關する打合せ會は一七日午後一時から平土木監督所で開かれたが席上縣當局は二九年度内に常磐地區（平、内郷、常磐、磐城四市）に縣當住宅木造四〇戸、ブロック積耐火アパート二棟一六戸を建築する旨發表し、敷地のあつ旋を要望した

これに對し、內郷、常磐両市は年度内に敷地を求める事は困難と述べ結局平市が耐火アパート一六戸の建築敷地を提供してこれを誘致すれば磐城市は滝尻字稲荷林内の敷地とその他を提供して二〇戸乃至二五戸の木造建築の割當獲得が可能となり住宅難緩和に大きな福音となつている



婦人新柄 オーバー
新柄セーター 七五三物
洋服 洋品
正丸
小名濱 電五七四

大仲丸スクリユーに網からむ

磐城市江名字川岸六中山英伸さん所有サンマ船大仲丸（三六トン）＝船長遠藤喜八氏他乗組員一六[illegible]＝は十八日午前八時十分頃塩屋崎沖東北東三五マイルの地点でスクリユーに網をからみ航行不能におちいり小名濱海上保安部に救助を依頼したので保安部では午前八時五〇分「うづら」を現場に急行させた

天気豫報

本日＝北のち南東の風晴れ時々うす雲がひろがります

海上＝始めおだやかですが後次第に風波が出て來ます

魚菜市況

▼小名浜底曳漁協調べ

サンマ五五—七三タラ二六〇ナメタ三五〇—四〇〇ハモ二五〇—三二〇

街の音盤

大賣出しのカラクヂなしはマッチか石ケンと相場はきまつたもの、「カラクヂなし」の効能が効かなくてナイ腦ミソの油をしぼつたのが小名浜銀座商店會の面々、電力事情の悪化を見込したワケぢやなくローソクを思いついた

どちらが卵でどつちがニワトリか知らぬがこれをクリスマスに結びつけて名付けもつけたり「愛の灯」聞いた奴がニッコリ笑い「ナールホド。畜生ッ!!ウメエ事つけあがつたな。電燈消しつちメエ」

サテそのあとはどうなつたか知らないが「愛の灯」がつけば幸い、消えなければまことにまたサイワイ。」御希望の方の二百圓持つて小名濱銀座商店會へ、當りはずれはありません。オツとこれはチヨウチン持ち

毎度御引立御禮申上げます
樂しい忘年會 新年會
其の他御會合の御利用には
格安に御相談に應じます
割烹料理 谷口
平市二丁目 TEL 8

村民の皆様にお願い

地方税の改正で町政の收入にたばこ消費税が來年四月より生れました。皆さんは新聞、ラジオで御承知と思いますがまだ〳〵皆さんの間で他の町村の店よりたばこを買う人が見受けられますので村財政の困難の折柄村民の全員が町内の小賣商店より買う事に特別御協力をお願い致します。

參考まで御知らせ致しますが百円の税金を集めるには何円位の徴收費がかゝるかといえば九圓五十錢かゝります。それでたばこ消費税が幾ら村に入るかといえば百万圓が村の收入になる譯であります。それでは百万圓の税を集めるには何萬圓位の徴税費がかゝると云えば九萬三百五十圓の徴税費がかゝります。一錢も徴税費のかゝらない百萬圓という税金の收入が入る譯でありますのでどうぞ皆さんの力で出來ることでありますから一人一人が一本のたばこも町内の店より買う様御協力下さい。

川内村長　三瓶丑次